

強草目地シート施工マニュアル

株式会社白崎コーポレーション
グリーンナップ事業部

施工前



施工前の状態



除草、路面清掃



草刈機などで地際まで刈り取った後、ワイヤーブラシなどを用い、土埃やコケの除去を行う。



位置出し



ラインチョークなどでプライマー塗布の位置出しを行う。(幅15cm)

プライマー塗布



ハケなどを用いてプライマーPU1-5Kを均一に塗布する。(塗布の目安: 60g/m)



プライマー養生



プライマーの溶剤が揮発し乾燥するまで、夏期は10分以上、冬期は20分以上、養生を行う。

【塗布後の養生目安】

夏期: 10分以上 冬期: 20分以上

施工時の気温や、路面状態(窪みにプライマーが溜まる)によって、養生時間は異なる。シート貼り付け前に指で触り、乾燥が十分か(ベタつきがなくなったか)を確認する。養生が足りない場合、プライマーに含まれる溶剤により接着力に悪影響が出る恐れがある為、注意する。

ウレタッチ塗布



ウレタッチをシート裏面全体に均一になるよう塗布する。ウレタッチのノズルは先端から二番目で切る。(塗布の目安: 100ml/m: シート1本(5m)当りウレタッチ1本使用)



シート貼付



舗装部の劣化が激しい箇所はシートを2列で貼り付けて施工する。シート上に重なる部分はアタッチで接着する。(重ね: 5cm以上)



シート圧着



ゴムハンマーなどでシートを均一に叩いて圧着する。

追加処置(シート繋ぎ)



50mm以上重ね、アタッチを進行方向に5列塗り、端部からおよそ5mm内側にシーリングする。貼り付け後、ゴムハンマーで圧着する。



追加処置(シーリング増し)



路面の凹凸が大きい場合は、アタッチでシーリング処理する。



完成

